



弘前市 市民参加型まちづくり1%システム 平成31年度 活用事業
 あおもり県民カレッジ 単位認定講座
 弘前ペンクラブ 共催

太宰治ドラマリーディング

津軽カタリスト 春の定期公演 2019

◀ 通算100回ステージ突破記念公演 ▶



令和元年 **5月25日** (土) 午後2時 開演

太宰治まなびの家

〒036-8185 青森県弘前市御幸町9-35

入場無料 (事前予約不要/全席自由)



太宰治研究の街・弘前で、
いざ、文学タイムトリップ!

■ 演 目

- (1) ドラマリーディング入門講座
- (2) 『春屋』 (3) 『失敗園』
- (4) 『黄金風景』 (5) 『あさましきもの』
- (6) 『おしゃれ童子』 (7) ??? (隠し演目)

—— 上演時間 約80分



※本公演への来場者は、会場向かいの弘前厚生学院駐車場をご利用いただけます。
 ※アクセス JR弘前駅より徒歩20分。弘前バス「弘前大学前」停留所より徒歩10分。

「太宰治まなびの家」とは?

太宰治が昭和2年4月から5年3月まで官立高校（現在の弘前大学）に通うために下宿していた親戚筋・藤田家の旧住宅。2階奥の太宰の部屋には実際に使用していた机や茶筆筒などが置かれ、往時の暮らしぶりを感じることができる。「弘前市指定有形文化財」であり、現在は「弘前ペンクラブ」が指定管理している。

「ドラマリーディング」とは?

ライブで鑑賞できる「朗読劇」のことで、「観るラジオドラマ」と呼ばれることもある。演劇の1ジャンルであり、演者は台本を手に持ち、声の演技を主体として物語が繰り広げられる。文学作品をそのまま朗読する一般的な「朗読会（リーディング）」とは異なり、脚色や演出効果を加えた戯曲（＝ドラマ）が用いられる。

「津軽カタリスト」とは?

津軽ゆかりの文学作品をドラマリーディングに仕立てて上演するために結成されたアマチュアの声優劇団。中学生から社会人・主婦・高齢者まで幅広い年齢層の一般県民が在籍し、津軽各地の文化施設、児童館、学校、福祉施設などで訪問公演を行っている。



あおもり県民カレッジに
 おいて1単位になります。

■ 劇団連絡先 津軽カタリスト 代表 平田 成直 090-3123-3861

〈今後の公演予定〉 夏公演 8月11日(日) 秋公演 10月14日(月祝) 冬公演 12月7日(土)



太宰治 生誕

